
Fate/RADIANT MAYTHOROGY

蘇芳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

F a t e / R A D I A N T M A Y T H O R O G Y

【Nコード】

N 7 9 8 7 Y

【作者名】

蘇芳

【あらすじ】

布団で寝ていたはずが、なぜかグラニデとかいう世界で救世主と言う名のディセンダーになりました。解せぬ。

なんやかんやあって戻った3年後、変な青タイツの人に殺されかけました。どうやら第五次聖杯戦争と言う名の殺し合いに巻き込まれた模様です。まじ解せぬ。

そんなノリでお送りする、まるでだめな作者の自己満足極まりない小説です。なにもいわず、生暖かい目で見てやってください。よろしくお願ひします。

設定 & a m p ・注意（前書き）

この小説の作者は、小説を執筆するのは初めてです。
それを頭のはじっここの片隅に置いて読んでいただけたら幸いです。

設定 & a m p ・ 注意

設定

名前 高倉 奏たかくら そう

性別 女

年齢 17

身長 167cm

体重 58キロ

容姿 知的な印象ではあるが特別美人でもなければ特別可愛いわけでもない。割と筋肉質以外特筆すべきことは無い。つまりはご想像にお任せします。

補足という名の詳しい設定

中二病からようやく離脱しかけていた中学3年生の夏、寝ていただけのはずなのになぜか魂だけがティルズの世界へ。解せぬ。

しかもマイソロ2の世界で、なぜか自分がディセクター。まじ解せぬ。

なんやかんやでエンディングを迎え、なんやかんやで魂が身体に戻り、今に到る。時間はそのまま進んでいませんでしたと言うようにあるごく都合主義。

中二病はとりあえず治ったけど完治はしておらず、まだその名残がある状態。

使う予定の職業

魔法剣士
盗賊
ビシヨップ
狩人
海賊

の予定です。

注意

この小説はあくまで自己満足の元書かれた小説です。
あ、無理だな。合わないな。ツマンネ。と思われた方は、なにも見
なかったことにして他の面白い小説を読まれることをお勧めします。
つまり何が言いたいかというと、絹豆腐メンタルなので罵詈雑言は
しないでください。
お願いします。

第一話という名の導入部（前書き）

急ぎ足の説明みたいになってしまいました…。

第一話という名の導入部

突然で申し訳ないのだが、皆様は何の前触れもなく理不尽な目に遭遇したことはあるだろうか。

どんな事だつて良い。小さなことでも、ほんの些細な、取るに足らない事だつて良い。

例えば、給料日でお金を下ろしたばかりなのに財布を落としてしまったとか、学校でいきなり抜き打ちの持ち物検査やらテストやらがあつたとか、バイト中に自分以外の誰かが起こしたミスを自分のせいにされ怒られたとか、交通ルールをしっかりと守ったのに相手の不注意で事故にあつたとか。

やはりこれは十人十色。人の数だけ色々なことがあるのだろうか。

さて、話は打つて変わつて、いきなり理不尽な目に遭遇したら皆様はどうするだろうか。

泣く？怒る？呆れる？呆然とする？啞然とする？途方に暮れる？現実逃避をする？現状打破に勤しむ？

やはりこれも十人十色。人の数だけ様々な方法があるのだろうか。

またも話は打って変わって、なぜ皆様にこのような問いかけをしたのか、疑問に思っている方もいらっしゃるだろう。

しかしこれから話すことは荒唐無稽、俄かには信じがたい代物である。

だが、この話は本当に起きた出来事であって、妄想、空想、創造、などでは決して無い。

まあ、別にその話を何も一から十まで全部信じろとは言わないので、その一から十の前にある根本的な前提部分として信じてほしい。…
覚悟はよいだろうか？

最初から最後まで語ってしまうと長くなるので簡単にまとめてしま
うと、

布団で寝ていたはずなのに、気が付いたら異世界で、しかも救世主
になっていた。

……うん、その反応はご尤もだ。間違っていない。間違っていないどころかむしろ正しい。

私も見知らぬ人間にそのようなことを言われれば間違いなく引く。たとえ友人でも引く。その出会いを無かったことにしてしまいたくなるくらいにドン引く。

だが、悲しいことに事実なのである。

布団で寝ていたはずなのに、なぜか上空で、しかも船を目掛けてパラシュート無しのスカイダイビング状態だった。…今考えるとよく死ななかったな、自分。

…まあそれはさておき、ひと悶着合ったりしながらもバンエルティア号という船に乗せてもらえることになり、グラニデという異世界と判明し、剣位は覚えておいたほうがいいと言われなぜか剣を習い、この世界にはデイセクターって言う救世主がいるんだよ。ってピンク髪の美少女に教えてもらって、またひと悶着おきて、

某ドラゴンのなクエストな勇者よろしく、実は私が世界を救う救世主^{ダイセン}でした。な落ちで。

そこからまたまたひと悶着合ってラスボスが判明して、ラスボス倒す準備をして、ラスボス倒して、エンディングを迎えてこっちに帰ってきました。おしまい。…な具合で。

…ん？今途中色々すつ飛ばしたろって？いやだって、長くつても面倒くさいだけでしょ？

あれ、何の話をしてたんだっけか。

…ああ、そうそう。理不尽な目に遭遇したときの話だ。
もちろん、最初は何で私がこんな目に、とか思ったけれど周りの人たちがよかったのか最初以外はそこまで理不尽なこととは感じなかった。本当に最初以外は。

そう、私が果てなく理不尽だと思ったのは異世界に飛ばされたことではない。

異世界に飛ばされた後のこと、つまり今だ。

こっちに戻ってきた後、異世界に飛ばされる前とまったく変わりない生活を送っていた。

普通に勉強して遊んで…、と別に何が変わったでもなく普通に過ごしていた。

受験も無事終わり、高校は近場の穂群原学園に入学した。

成績も上の中から中の上あたりをうろつろしているし、運動神経も抜群に良い訳ではないが、練習すればそれを極めている人ほどではないが、結構動ける。

ただ、ひとつだけ、おおきく変わったことがあった。

上に挙げたとおり、頭がすごく良くなったとか、運動神経が抜群に良くなったとかそういうわけではない。

ディセンドーとしてなのか、ただ単に経験が付いてきただけなのかは分からないが、

5つの職業クラスに変身チェンジすることができるようになったのだ。

いや、高校生にもなつて変身つていう表現どうよとか思わないでもないのだが、表現としては間違っていないのでスルーして欲しい。

話を戻してそのことに気が付いたのは約2年前のことである。

それなりに高さのある階段から落ちそうになつて思わず受身を取ろうとしたらなぜか盗賊ジョブチェンジに職業変更していたのだ。わけがわからないよ。

もう少し格好良くその事実が付きたかつたと落ち込んだのは、まあ内緒の話にして置くとして。

わかったことが、自分の意思で自由に変身できる。変身できるのは魔法剣士、盗賊、ビショップ、狩人、海賊の5つ。その職業の共通点はレディアント装備を持っていることだ。まあつまりは普通の制服からファンタジー要素満載なレディアント装備に変わるのである。

さて、今ここで職業ジョブチェンジ変更について説明し始めたことに、察しの良い人なら何か感づいたかもしれない。

いや、大体の人が私の回りくどい話にイライラしているかもしれないので回りくどいことは言わない。

端的に言ってしまうえば私は今果てなく理不尽な目にあっており、
なぜなら、

全身青タイトスの槍を持った青年に追い掛け回され命の危機に瀕して
いるからである。まじ解せぬ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7987y/>

Fate/RADIANT MAYTHOROGY

2011年11月24日00時47分発行